

## 平成24年度当初予算案について

◎ 予算編成の基本的な考え方

平成24年度当初予算編成に当たっては、中期計画期間内の経常収支の黒字化を確実にするため、平成22年度の実績及び平成23年度決算見込みを十分に分析したうえで、的確な予測に努め、平成24年度計画において黒字化を実現するように、収入の確保、費用の削減等に努めた。

一方、新規需要に柔軟に対応することは法人化のメリットの一つであることから、その医療ニーズを踏まえ、効果的、効率的な編成を行った。

1 予算規模（消費税抜き）

	H24 年度当初予算	H23 年度決算見込	【H24 中期計画】
経常収入	213 億 68 百万円	207 億 81 百万円	200 億 34 百万円
経常費用	199 億 47 百万円	195 億 8 百万円	200 億 23 百万円
経常損益	14 億 21 百万円	12 億 73 百万円	6 億 38 百万円
純利益	13 億 83 百万円	5 億 94 百万円	11 百万円

2 業務量

入院患者数については、中央病院では、新規入院患者数が横ばいで推移すると見込まれることから1万3千3百人になり、延べ入院患者数も同様に17万5千人になる。北病院では、延べ入院患者数が微減し、6万3千人になると見込まれる。

また、外来患者数については、中央病院、北病院ともにほぼ横ばいで推移すると見込み、全体で34万1千9百人になる。

	H24 当初予算	H23 見込
延べ入院患者数		
中央病院	170,500 人（増減なし）	170,500 人
北病院	62,900 人（△ 300）	63,200 人
計	233,400 人（△ 300）	233,700 人
新規入院患者数		
中央病院	13,300 人（増減なし）	13,300 人

延べ外来患者数		
中央病院	280,300 人 (増減なし)	280,300 人
北病院	61,100 人 (+ 200)	60,900 人
計	341,400 人 (+ 200)	341,200 人

### 3 予算等の主なポイント

#### ○ 収入

##### ① 医業収益

入院収益については、営業日数の減（366日→365日）、北病院での入院患者微減という減収要因はあるが、中央病院での急性期看護補助体制加算への移行に加え、機能評価係数の見直しでの増収が大きく、全体で2%増（1億80百万円増）の115億79百万円を見込んだ。

外来収益については、外来患者数の伸びが横ばいに転じており、全体で2%増（1億9百万円増）の51億64百万円を見込んだ。

なお、平成24年診療報酬改定については、不確定要素が多いため、当初予算には反映させていない。

##### ② 運営費負担金

地方財政計画の単価を利用して算定しているところであるが、救急医療や周産期医療等の単価上昇により、7%増（2億44百万円増）の36億23百万円となる見込み。

運営費負担金の主な項目		
企業債償還元金	12億98百万円	(増減なし)
企業債償還利息	3億76百万円	(増減なし)
結核病院運営経費	79百万円	(11百万円減)
精神病院運営経費	4億32百万円	(28百万円増)
周産期医療経費	3億13百万円	(38百万円増)
救急医療経費	4億08百万円	(74百万円増)
高度医療経費	1億89百万円	(3百万円増)
小児医療経費	87百万円	(2百万円増)
医師確保対策経費	1億12百万円	(63百万円増)
保健衛生・研究費等	3億29百万円	(47百万円増)
合計	36億23百万円	(2億44百万円増)

○ 支出

③ 給与費

10月1日現在の現員数を基礎とし、中期計画や急性期看護補助体制加算移行に基づく増員等を加算し、23年度に比べ4億4百万円増の84億36百万円とした。

④ 材料費

材料費比率を23年度と同程度と推定しているが、後発医薬品の採用等による削減策を実施することにより、96百万円減の48億63百万円と見込んだ。

⑤ 経費

経常経費については、23年度比95%としているが、ガス・電気の契約単価値上がりによる光熱水費の増大や新規需要による委託料の増大により、3億08百万円増の28億96百万円を見込んだ。

一方で、急性期看護補助体制加算へ移行するに伴い、22百万の委託費が削減される。

新規需要経費としては、中央病院のドクターヘリ運航業務委託、北病院の地下水供給システム維持管理業務等を計上した。

⑥ 臨時損失

移行前の退職給付引当金必要額の残額18億円を23年度までに全額計上しており、24年度以降、中期計画に基づく引当金計上はない。

○ 純利益

以上の結果、純利益は、中期計画（11百万円）を上回る13億83百万円となる見込み。

○ 資本支出（消費税込み）

中央病院では、通院加療がんセンターの整備、中期計画に基づく高額医療機器の更新等を行うため、11億98百万円見込んだ。北病院では、精神科救急医療体制の整備、電子カルテの導入、防災設備用ディーゼル発電装置の更新等を行うため、7億18百万円を見込んだ。

また、長期借入金の元金償還金21億47百万円を計上した。

中央病院の主な支出		
中央病院の通院加療がんセンター整備	2億60百万円	
循環器系X線診断装置	2億31百万円	
注射薬自動払出装置	1億05百万円	
北病院の主な支出		
精神科救急医療体制の整備	3億97百万円	
電子カルテ	2億61百万円	
防災設備用ディーゼル発電装置	57百万円	他

長期借入金未償還残高

H23年度末元金未償還残高	369億03百万円
H24年度元金償還額	21億47百万円
H23年度借入金額	14億00百万円
H24年度末元金未償還残高	361億56百万円